

Numazu Fresh News

清水町立南中学校3年生を招き総合学習
「地域の専門家に学ぼう」3回目を開催

発信日:2014/10/29

発信者:沼津河川国道事務所

清水町立南中学校3年生の総合的な学習の時間として企画された「地域の専門家に学ぼう」の一環として、南中学校3年生20名を対象に、4回にわたり事務所職員を講師とした学習会を実施しています。

第3回目となった10月28日(火)は「狩野川の洪水を想定した水防工法や災害対策車の役割」をテーマに、伊豆長岡出張所事務係長による「狩野川台風の被害や恐ろしさ」の講話や調査第一課水防調整係長・水防企画係長による、土のう作り体験・改良積み土のう工法体験・ロープワーク体験、工務第二課機械係長、専門員による災害対策車両(排水ポンプ車30m³/min、照明車20m)の役割や操作について詳しく説明をして頂きました。



事務係長による狩野川台風の被害や恐ろしさの講話



災害時を想定し、狩野川での改良積み土のう工法を体験



杉山機械係長による災害対策車両(排水ポンプ車30m³/min)の説明



大石専門員による災害対策車両(照明車20m)の説明

講師をして頂いた皆様ありがとうございました。

生徒からは、「狩野川台風の恐ろしさを知った」「排水ポンプのポンプはすごく小さいのに驚いた」「災害時にはもっと多くの災害対策車があれば良いのに」など災害意識の向上や水防工法への関心など意見を頂きました。次回は、11月4日(火)に、伊豆縦貫自動車道の湯ヶ島第一トンネル掘削の現場見学を予定しています。

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。